学校番号	４１１

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「　改訂版　古典Ｂ　古文編」「　改訂版　古典Ｂ　漢文編」（数研出版）						
副教材等	「新演習古典アチーブ２　三訂版」（桐原書店）「新成漢文　大学入試共通テスト対策版」（尚文出版）「クリアカラー国語便覧」（数研出版）「読んで見て覚える重要古文単語３１５」（桐原書店）「基礎から解釈へ　漢文必携四訂版」（桐原書店）「基礎から解釈へ　漢文必携四訂版　チェックノート」（桐原書店）「新版五訂　完全マスター古典文法　」（第一学習社）「新版五訂　完全マスター古典文法準拠ノート」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 年生の古典では、今まで習った文法の知識を活用し、より発展的な文章を読むことができるようになりましょう。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために、語彙力や文法の知識、歴史的背景などの知識をしっかりと身につけてください。
・大学入試問題を意識して、文章の構造を読み取りましょう。
・予習として必ず本文を読み、本文中の用言と助動詞の意味や活用を調べて品詞分解・口語訳をできる限り確認しておきましょう。また、授業後には復習しましょう。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

古典としての古文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。			古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。	古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）			記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート・ワークシート等） 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	説話	教材: 『十訓抄』「大江山」	○			◎	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。短い説話に接し、積極的に内容を理解しようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。登場人物の行動と心情を読み取っている。 e：和歌の修辞技巧を理解している。歌合について理解している。『十訓抄』について文学史上の基本的知識を持っている。	a、b:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	説話	『沙石集』 「兼盛と忠見」	◎			◎	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。短い説話に接し、積極的に内容を理解しようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。登場人物の行動と心情を読み取っている。 e：和歌の修辞技巧を理解している。『十訓抄』について、文学史上の基本的な知識を持っている。助動詞や係り結びについて、基本的な意味・用法を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査

	歌物語（一）	教材: 『大和物語』「をばすて山」	◎			○	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。歌物語に接し、積極的に内容を理解しようとしている。読解を深めることによって、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。地名と物語の関連性について考えようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。登場人物の行動と心情を読み取っている。物語と和歌との関連性について理解している。 e：『大和物語』について、文学史上の基本的な知識を持っている。	a、b:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	随筆（一）	教材: 『枕草子』「御前にて、人々とも」	○			◎	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。随筆に接し、積極的に内容を理解しようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。内容を構成や展開に即して理解している。作者の行動と心情を読み取っている。『大和物語』「をばすて山」にある和歌を踏まえて内容を理解している。 e：和歌の修辞技巧を理解している。１年時にも学習した『枕草子』について、文学史上の基本的な知識を持っている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	故事	教材:『韓非子』 「買履忘度」	○			◎	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。故事成語に接し、積極的に内容を理解しようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。内容を構成や展開に即して理解している。 e：書き下し文や句法を理解している。『韓非子』について、文学史上の基本的な知識を持っている。	

2学期	日記文学	教材: 『更級日記』「東路の道の果て」	○			○	◎	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。日記文学に接し、積極的に内容を理解しようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。内容を構成や展開に即して理解している。登場人物の行動と心情を読み取っている。 e：当時の中流貴族の価値観を理解している。『更級日記』について、文学史上の基本的な知識を持っている。	a、b:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	史伝	教材: 『史記』本紀「鴻門之会」「四面楚歌」項王自刎」	○			◎	○	a：秦末の時代背景について調べている。本文中の語句について、漢和辞典で調べている。訓読しながら本文の話の展開と内容を理解しようとしている。 d：本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改めている。登場人物の関係について把握し、それぞれの言動と心情を話の展開に沿って読み取っている。禁止・反語・疑問・抑揚・感嘆・仮定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をしている。 e：『史記』の成立事情や内容についての概要を理解している。秦末～漢の歴史的背景について知識を得ている。登場人物の性格・人物像をつかんでいる。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	物語(三)	教材: 『源氏物語』「桐壺(一)」「若紫」	○			◎	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。長編物語に接し、積極的に内容を理解しようとしている。採録箇所以外のあらすじについて興味を持っている。 d：本文を適切に口語訳している。内容を構成や展開に即して理解している。長編物語の内容の面白さを理解している。和歌の役割を理解している。 e：最高敬語について理解して	a、c:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査

								いる。終助詞の種類と基本的な意味・用法を理解している。『源氏物語』について、文学史上の基本的な知識を持っている。	
3学期	物語(二)	教材: 『大鏡』「雲林院の菩提講」「花山天皇の出家」	○			◎	○	a：重要語句の意味を古語辞典で調べている。歴史物語に接し、積極的に理解しようとしている。 d：本文を適切に口語訳している。内容を構成や展開に即して理解している。登場人物の行動と心情を読み取っている。話の内容の面白さを理解している。 e：敬語の基本的な意味・用法を理解している。『大鏡』について、文学史上の基本的な知識を持っている。	a：行動の観察及び記述の点検 d、e：記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力　e：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。